

# 2023(令和5)年度 横浜市立大学 医学部 医学科

## 特別公募制学校推薦型選抜・国際バカロレア特別選抜 学生募集要項

この PDF 版の学生募集要項・願書は、参考閲覧用に掲載しています。  
実際の出願に際しては、冊子体のものを入手して使用してください。

<https://www.yokohama-cu.ac.jp/admissions/admissions/documents/>

### 1 募集人員と募集枠

		特別公募制学校推薦型選抜		国際バカロレア 特別選抜
		県内高校区分	県外高校区分	
医学部 医学科	(1) 一般枠	—	—	2名
	(2) 地域医療枠	10名	6名	—
	(3) 神奈川県指定診療科枠	2名	1名	—

医学部医学科には、入試区分とは別に(1)～(3)の3種類の募集枠があります。なお入学後6年間の医学科教育カリキュラムは同一です。(2)と(3)は、地域医療機関における医師確保の安定化に寄与するために設けられています。(2)の地域医療枠は、神奈川県内の地域医療に従事する医師を、(3)の神奈川県指定診療科枠は、神奈川県内で特に不足している8診療科(産科・小児科・麻酔科・外科・内科・救急科・総合診療科・脳神経外科)に従事する医師をそれぞれ養成します。

#### 【特別公募制学校推薦型選抜】

特別公募制学校推薦型選抜の出願者は、対象となる(2)と(3)の募集枠への志望の有無と順位について、以下の2つのパターンから選択します。

<選択1>神奈川県指定診療科枠を第1志望とし、地域医療枠を第2志望とする。

<選択2>地域医療枠のみを志望する。

ただし<選択1>を選ぶことができる者は、県内高校区分の者、または県外高校区分で神奈川県内に1年以上の居住歴のある(見込みの)者に限定されます。

受験者は入試の区分(県内高校区分・県外高校区分)ごとに評価され順位づけられます。第1次選考と第2次選考では、<選択1><選択2>の別に関わらず合否が決まります。第3次(最終)選考では、順位の上位の者から<選択1><選択2>の別に応じて合格者が決定します。

#### 【国際バカロレア特別選抜】

国際バカロレア特別選抜は、一般枠のみの募集となります。

※各募集枠についての詳細は、「4 募集枠について」を参照してください。

## 2-1 特別公募制学校推薦型選抜の出願資格

次の①～⑤のいずれにも該当する者で、学校長が推薦する者

(1校につき、〈選択1〉の者1名、〈選択2〉の者1名の計2名まで推薦可)

- ① 県内高校区分：神奈川県内の高等学校（中等教育学校含む）、  
県外高校区分：神奈川県外の高等学校（中等教育学校・文部科学大臣認定在外教育施設含む）を、  
2023（令和5）年3月卒業見込みの者（標準的な卒業期日が3月でない学校の場合は、その直前の期日に卒業の者）
- ② 本学への入学を強く希望し、合格した場合は入学することを確約できる者
- ③ 全体の評定平均値が4.3以上で、学習成績概評がⒶの者  
(調査書の備考欄にⒶの理由が明記されている事)
- ④ 数学Ⅲに加え、「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」のうち2つの科目群を修得  
または修得見込みの者
- ⑤ 下記に定める資格のいずれかのスコア・級を有し、公式な成績証明書を提出できる者  
<2020年4月以降に受検した英語資格に限ります。TOEFL-ITP、TOEIC-IPは認められません>  
TOEFL-PBT 500 (iBT 61) 以上、TOEIC (L&R) 600 以上、GTEC (検定版・CBT) 1140 以上、  
英検準1級以上、またはIELTS (Academic Module) 5.0 以上

## 2-2 国際バカロレア特別選抜の出願資格

出願時には次の①～③のいずれにも該当する者

- ① 国際バカロレア機構から、2021年4月1日から2023年3月31日までに国際バカロレア資格  
(International Baccalaureate Diploma) を授与された者もしくは授与される見込みの者
- ② 国際バカロレア資格において、次の(1)(2)のいずれにも該当する（見込みの）者
  - (1) 言語Aを日本語（HL・SLのいずれでも可）により履修し成績評価4以上、または言語Bを  
日本語（HL）により履修し成績評価6以上。ただし言語A・言語Bいずれにおいても日本語を  
履修していない場合は、日本語能力試験 N1 または日本語検定3級以上の資格を有する者。
  - (2) 物理、化学、生物から2科目および数学の3科目を履修し、うち1科目はHL成績評価4以上、  
他の2科目はSL成績評価5以上またはHL成績評価3以上
- ③ 下記に定める資格のいずれかのスコアを有し、公式な成績証明書を提出できる者  
<2020年4月以降に受検した英語資格に限ります>  
TOEFL- iBT 80 以上、またはIELTS (Academic Module) 6.0 以上

また第3次選考に進む段階では、②の成績を満たしているとともに、次の④にも該当する者

- ④ 本学を第1志望とし、合格した場合は入学することを確約できる者

### 3 出願にあたっての留意事項

#### 1) 国公立大学 学校推薦型選抜への出願

本学を含めた国公立大学・学部の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）へ出願することができるのは、1つの大学・学部に限られています。したがって、特別公募制学校推薦型選抜に出願した者は、本学および他の国公立大学・学部で実施するその他の学校推薦型選抜には出願できません。

#### 2) 国公立大学 一般選抜との併願

特別公募制学校推薦型選抜・国際バカロレア特別選抜に出願した者は、当該選抜で不合格となった場合に備えて、別途国公立大学・学部の一般選抜に出願することができます。なお、その場合は、本学を含めた「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つ、「公立大学中期日程」から1つの合計3つまでの大学・学部に出願することができます（独自日程で募集する公立大学・学部については、この限りではありません）。

なお、特別公募制学校推薦型選抜・国際バカロレア特別選抜の第2次選考（面接審査）に合格した者は、本学医学部医学科 一般選抜の個別学力検査（第2次試験）における面接を免除します。

#### 3) 合格者の入学手続と併願した国公立大学 一般選抜の可否

特別公募制学校推薦型選抜・国際バカロレア特別選抜の（最終）合格者は、必ず所定の期日までに入学手続を行わなければなりません。なお特別公募制学校推薦型選抜の合格者は、その後本学を含めた国公立大学・学部の一般選抜を受験しても、その合格者とはなりません。

### 4 募集枠について

#### (1) **一般枠**（出身高校所在地や県内居住歴の制約なし）

##### ▼在学中から卒業後研修プログラムのモデルケース／流れ（一般枠）

6年間	2年間	3年間程度	数年間
医学科教育	初期臨床研修	専門医研修	専門性のより高い分野の研修

#### (2) **地域医療枠**（出身高校所在地や県内居住歴の制約なし）

入学後、6年間の医学科教育カリキュラム（一般枠・神奈川県指定診療科枠と共通）を履修し、卒業後は2年間の初期臨床研修および、その後7年間、神奈川県内の医療機関において勤務します。

##### ▼在学中から卒業後研修プログラムのモデルケース／流れ（地域医療枠）

卒業後は神奈川県が作成し、本人が選択するキャリア形成プログラム★に沿って従事します。

6年間	2年間	7年間
医学科教育	県内の基幹型臨床研修病院が作成するプログラムに基づく初期臨床研修	7年間、選択したキャリア形成プログラムに沿い、本学附属病院をはじめ、神奈川県内の医療機関において診療業務（地域医療を実践する）に従事 ※1 県内の医療機関において専門医研修を行うことも可能 ※2 留学や大学院進学等の一時中断についても神奈川県と協議可能

★キャリア形成プログラムとは、義務年限中におけるキャリア形成について、就業先となる医療機関をコース（診療科）別に示したもの。詳細は神奈川県ホームページをご参照ください。 <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/t3u/cnt/f535143/kyariaikeisei.html>

**(3) 神奈川県指定診療科枠** (神奈川県内高校出身または1年以上の神奈川県内居住歴が必要)

将来、産科（産科の診療を行う産婦人科を含む）、小児科、麻酔科、外科※、内科、救急科、総合診療科および脳神経外科のうち、神奈川県が初期臨床研修修了までに指定する診療科の医療に、初期臨床研修修了後従事することを目的とした募集枠です。この枠では学部1年次～6年次の6年間、神奈川県から修学資金の貸付けを受けることが条件となります（貸付金額等については別紙「神奈川県地域医療医師修学資金貸付制度について」を参照してください）。借り受けた修学資金については、本学を卒業し、初期臨床研修を含む9年間（本学在学期間である6年間の1.5倍の期間）を本人が選択したキャリア形成プログラムに沿って神奈川県内の病院において、神奈川県知事が指定する診療科の業務に従事することで返還の義務は免除されます。

入学後、6年間の医学科教育カリキュラム（一般枠・地域医療枠と共通）を履修し、卒業後は、神奈川県内で2年間の初期臨床研修を行います。その後、本人が選択したキャリア形成プログラムに基づき、神奈川県内の医療機関において7年間の診療業務に従事します。

在学中には、県内地域枠医師や自治医科大学派遣医師とのイベント実施による医学生の交流会等へ参加することができ、卒業後も神奈川県（地域医療支援センター）が行うキャリア支援サポートを受けることができます。

なお、初期臨床研修および初期臨床研修修了後に勤務する医療機関は、本人が選択したキャリア形成プログラムに沿って知事の指定する医療機関の中から選定します。この知事の指定する医療機関は、医師が不足している地域における中核的、かつ、勤務体制の整っている医療機関を想定しており、指定診療科の指導の下で勤務していただきます（県立病院に限るものではありません）。また、9年間同一の指定医療機関に勤務するとは限らず、県内医療の状況を見ながら、いくつかの医療機関に勤務していただく場合もあります。

（※外科とは、日本専門医機構の外科の基本領域とし、具体には外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、消化器外科、小児外科、内分泌・甲状腺外科がこれにあたります。）

**▼在学中から卒業後研修プログラムのモデルケース／流れ（神奈川県指定診療科枠）**

卒業後は神奈川県が作成し、本人が選択するキャリア形成プログラム★に沿って従事します。

6年間	2年間	7年間
医学科教育 ※神奈川県より 修学資金を貸与	県内の基幹型臨床 研修病院が作成す るプログラムに基 づく初期臨床研修	7年間、選択したキャリア形成プログラムに沿い、本学附属病院をはじめ、神奈川県内の医療機関において指定した診療科で診療に携わった場合（地域医療を実践している場合）、修学資金の返還義務は免除 ※1 産科、小児科、麻酔科、外科、内科、救急科、総合診療科、脳神経外科の中から選択 ※2 県内の医療機関において専門医研修を行うことも可能 ※3 留学や大学院進学等の一時中断についても神奈川県と協議することが可能

★キャリア形成プログラムとは、義務年限中におけるキャリア形成について、就業先となる医療機関をコース（診療科）別に示したものです。詳細は神奈川県ホームページをご参照ください。 <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/t3u/cnt/f535143/kyariakeisei.html>

**◀神奈川県指定診療科枠に関する補足事項▶ ※修学資金貸付に関する詳細は別冊リーフレット参照**

- 次のような場合には、修学資金の貸付を停止します。
  - 大学を退学、または退学させられたとき。
  - 修学生であることを辞退したとき。
  - 心身の故障のため、大学を卒業する見込みがなくなると認められるとき。
  - 学業成績や品行が著しく不良となったと認められるとき。
  - 虚偽その他不正な方法により修学資金の貸付けを受けたことが明らかとなったとき。
  - 第6学年時にキャリア形成プログラムを選択しなかったとき。  
 （キャリア形成プログラムの選択に関しては、初期臨床研修修了前に変更することが可能です）
  - その他修学資金の貸付の目的を達成する見込みがなくなると認められるとき。
- 修学資金返還免除のために必要な勤務期間9年間のうち、妊娠・出産・育児、その他、県がやむを得ないと認める事由により医療業務に従事できない期間は、この9年間には含まれません。
- 初期臨床研修修了後、県内の医療機関において専門医研修等を行いながら大学院教育を受けることも可能です。

## 5 出願書類

(1) 入学願書	本学所定の用紙に必要事項を記入し、写真(4×3cm、出願前3か月以内に撮影したもの、白黒、カラーいずれも可)を貼付してください。
(2) 志願理由書	本学所定の用紙(両面)にそれぞれ必要事項を記入してください。
(3) 入学検定料 ・写真票・受験票	本学所定の用紙に必要事項を記入し、写真(4×3cm)を貼付してください。 入学検定料については、所定の払込取扱票により22,000円を最寄りの郵便局で納入し、郵便局の領収印を受けた郵便振替払込受付証明書(払込用紙の一番右)を写真票・受験票と同じ用紙の所定欄に貼付してください。なお、払込手数料は本人負担です。
(4) 推薦書	【学校推薦型のみ提出】本学所定の推薦書用紙により学校長作成のもの(厳封)を提出してください。なおこの募集要項には推薦書用紙は同封されていません。用紙の請求票を同封してありますので、この請求票を高校の担任教諭等に渡して、高校から本学宛に推薦書用紙を請求するよう依頼してください。
(5) 調査書等	【学校推薦型】文部科学省所定の様式により学校長作成のもの(厳封)を提出してください。 ----- 【国際バカロレア】 次の1)と2)を、ともに提出してください。 1) 出身IB認定校の在籍期間・履修科目・卒業(見込)の事項が明記された証明書(日本の高等学校の場合は「調査書」) 2) IB0発行の「Transcript」(Electronicが望ましいがPaperでも可: Institute code: 000555)、または出身IB認定校発行のIBDP取得成績(見込)証明書 ※言語A・Bいずれにおいても日本語を履修していない者は、日本語能力試験または日本語検定の証明書も提出してください。
(6) 誓約・同意書	【学校推薦型のみ提出】該当する選択パターンの所定用紙に、法定代理人(保護者)とともに署名し、提出してください。
(7) 住民票 / 住民票の除票 / 戸籍の附票	【学校推薦型 < 県外高校区分 > < 選択1 > のみ提出】 神奈川県内に1年以上居住した(入学までに居住する)事が分かるいずれかの書類を提出してください。詳細は、神奈川県指定診療科枠の誓約書に記載されている指示を参照してください。指定の書類が取得し難い場合は、神奈川県医療課(電話045-210-4877)に連絡の上、2022年10月31日(月)までに志望資格の承認をうけてください。
(8) 英語チェックシート および 英語資格に関する 公式な成績証明書	英語チェックシート(本学所定の用紙)の記載内容に従い、必要事項の記入および成績証明書の手配等を行ってください。 ※今年度本学の先行する入試において提出済みの証明書については、省略可能です。
(9) 返信用封筒 (受験票送付用)	本学所定の封筒に志願者本人の郵便番号、住所、氏名を記入し、 <b>344円分</b> の切手を貼ってください。(宛名面の“様”は消さないでください。)
(10) あて名ラベル 2枚	合格通知書および入学手続書類の送付に使用します。志願者本人の郵便番号、住所、氏名を記入してください。(宛名面の“様”は消さないでください。)

## 6 出願期間・願書提出先

出願期間 2022年10月27日(木)～31日(月)【国際バカロレア特別選抜】  
11月1日(火)～4日(金)【特別公募制学校推薦型選抜】

出願方法 前記出願書類を所定の封筒により、簡易書留速達郵便で送付してください。  
(期間内に郵送必着、若干早く着くのは可。平日は状況により持参可。)

願書郵送先 〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2 横浜市立大学 アドミッションズセンター

## 7 第1次選考

### 【特別公募制学校推薦型選抜】

出願者数が「県内高校区分」で概ね25名、「県外高校区分」で概ね15名を超えた場合のみ、全体の評定平均値(4.3~5.0)と英語資格点(3.0~5.0)の合計点(7.3~10.0)および出願書類の総合評価により、第1次選考を行います。

英語資格の得点(概要)は以下の通りで、複数の資格を提出した場合は、高得点のものを採用します。TOEFL、TOEIC、GTECについては、中間点を0.1点きざみで評価します。

得点	TOEFL-PBT (iBT)	TOEIC (L&R)	GTEC (検定版・CBT)	英検	IELTS
5.0	607 (90)	900	1380	1級	6.5
4.5	573 (80)	800	1330		6.0
4.0	540 (76)	700	1280	準1級	5.5
3.0	500 (61)	600	1140		5.0

### 【国際バカロレア特別選抜】

出願者数が概ね6名を超えた場合のみ、国際バカロレア資格の全体成績評価を1,000倍した数値(24,000~45,000)とTOEFLスコア※(80~120)の合計点(24,080~45,120)により、第1次選考を行います。

※IELTSについては、6.0→80、6.5→90、7.0→100、7.5→106、8.0→112、8.5→116、9.0→120、とTOEFLスコアに換算します。

- ア 第1次選考を実施しなかった場合および第1次選考を実施して合格した場合は、「受験票」および「受験案内」を送付します。
- イ 第1次選考を実施して不合格となった場合は、「第1次選考結果」を送付します。また追って、検定料の一部17,000円を返還します。
- ア・イいずれの場合も、受験票等は2022年11月15日(火)に発送します。(11月17日(木)になっても届かない場合は、お問い合わせください)

## 8 第2次選考(面接審査)

日時 2022年12月3日(土) ※具体的な集合時刻等は受験票とともにお知らせします。

会場 横浜市立大学 金沢八景キャンパス

### <面接方法の概略と評価項目>

面接審査は、MMI (Multiple Mini Interview) の手法により行います。受験者は以下の観点別の5つの面接室を巡り、それぞれ独立して審査を受けます。(1面接室あたり10分程度)

評価の観点	内容等
社会性	「志願理由書・項目1」の内容も合わせ、今までの活動経験から培ってきた社会性について評価します。
志望理由	「志願理由書・項目2」の内容も合わせ、医療の直面する課題への問題関心や意欲など、医学を志す志望理由を評価します。
協調性	提示された状況課題(シナリオ)に対する解答により、協調性を評価します。
独創性	提示された状況課題(シナリオ)に対する解答により、独創性を評価します。
倫理性	提示された状況課題(シナリオ)に対する解答により、倫理性を評価します。

### <第2次選考合否判定基準・合否発表>

各評価内容を総合し 1,000 点満点で得点化します。第2次選考を受験した者は第3次選考に進むことを基本としますが、評価が一定の水準以下の場合には不合格となることがあります。

第2次選考の合否は、2022年12月20日(火)、本人宛に合否通知書を発送します。  
(12月22日(木)になっても届かない場合は、お問い合わせください)

## 9 第3次選考

### 【特別公募制学校推薦型選抜】

第2次選考合格通知の指示に従って令和5年度大学入学共通テストの「成績請求票」(国公立推薦用)を所定の期日までに本学へ郵送するとともに、以下に定める共通テストの教科・科目を受験してください。

教科	科目	教科科目数	配点
国語	「国語」(古文・漢文含む)(必須)	1	200
地歴公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」『倫理, 政治・経済』から1科目	1	100
数学	『数学Ⅰ・数学A』と『数学Ⅱ・数学B』の2科目(必須)	2	200
理科	「物理」「化学」「生物」から2科目	2	200
外国語	『英語』(リスニングを含む)(必須)	1	300
合計			1,000

(注) ◆地歴・公民で2科目受験した場合は第1解答科目の成績を採用します。

◆「英語」でリスニングテストを受けなかった場合、または受験すべき教科・科目を受験していない場合は、失格となりますので注意してください。

※大学入学共通テスト配点換算方法

外国語(英語): リーディング(100点満点) × 2.4倍 + リスニング(100点満点) × 0.6倍 = 300点

### <第3次選考(=最終)合否判定基準>

面接審査の成績(配点1,000点)および大学入学共通テストの成績(配点1,000点)の合計点により最終合格者を決定します。ただし、大学入学共通テストの成績が2023(令和5)年度一般選抜前期日程第1段階選抜合格者の平均点よりも低い者は、合計点の順位にかかわらず不合格とします。

県内高校区分・県外高校区分毎に、大学入学共通テストの成績の条件を満たした上位者の中から、<選択1><選択2>に応じて合否と合格枠が決定します。

例1) 県外高校区分で<選択1>の者が1位になった場合は、神奈川県指定診療科枠での合格となります。2~7位の場合は、上位者の選択により神奈川県指定診療科枠または地域医療枠での合格となります。8位以下の場合は不合格の可能性が高いものの、上位者の選択(1~7位が全員<選択2>の場合など)によっては神奈川県指定診療科枠で合格する可能性もあります。

例2) 県外高校区分で<選択2>の者が6位以上になった場合は、地域医療枠で合格となります。7位の場合、1~6位が全員<選択2>であれば不合格となり、1~6位に<選択1>の者が1人でもいれば地域医療枠で合格します。

## 【国際バカロレア特別選抜】

第2次選考合格通知の指示に従って、2023年1月5日(木)必着までに本学入学の意思の有無を通知してください。

(国際バカロレア資格を見込で出願した者については、Electronic版のTranscriptも手配：Institute code 000555)

＜第3次選考(=最終) 合否判定基準＞

本学入学の意思有りと表明した者(および出願資格②の成績を満たした者)の中より、国際バカロレア資格の全体成績評価を22倍した数値(990点満点)と面接審査の評価点(1,000点満点)の合計点(1,990点満点)により、最終合格者を決定します。

## 10 最終合格発表

日時 2023年1月20日(金) 10:00 【国際バカロレア特別選抜】  
2月14日(火) 10:00 【特別公募制学校推薦型選抜】

場所 本学受験生ポータル(Webサイト) ※学内掲示はいたしません。

\*合格者には、合格通知書および入学手続書類を郵送します。なお、電話等による合否の問い合わせには応じません。

## 11 高等学校への合否結果通知(特別公募制学校推薦型選抜のみ)

特別公募制学校推薦型選抜については、第3次選考後、学校長あてに被推薦者の選考結果を通知します。なお、第1次選考または第2次選考で不合格となった場合は、その際に通知します。

## 12 入学手続

入学手続は、入学金・施設設備費等を納めたいうえで、①郵送による手続、または②来学による手続を行ってください。詳細は合格者宛に郵送する「入学手続要項」を確認してください。

(注)入学許可後であっても、受験中または出願書類等の不正が判明した場合は、入学許可を取り消します。

### ① 郵送による手続

最終合格発表日～2023年2月20日(月) 郵送必着  
※本学所定の封筒を使用し、必ず書留速達で郵送してください。

### ② 来学による手続

2023年2月20日(月) 9:00～11:30、13:30～16:00 横浜市立大学 金沢八景キャンパス  
※大学内への入構については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により変更となる場合があります。

## ○入学手続に必要な書類

詳細は、「入学手続要項」にてご案内しますが、以下の書類の提出が必要となります。

- (1) 入学金・施設設備費・諸会費の振込金受取書\*
  - (2) 誓約書(入学者本人および保証人の署名捺印によるもの)\*
  - (3) 本学の受験票
  - (4) 大学入学共通テスト受験票(特別公募制学校推薦型選抜のみ)
  - (5) その他必要書類
- (\*印の書類については、合格者に送付する入学手続書類に含まれます。)

## ○入学辞退

特別公募制学校推薦型選抜・国際バカロレア特別選抜ともに最終合格者の入学辞退は原則として認めません。ただし、入学できない特別の事情があり、出身高等学校長を通じて「入学辞退願」を提出した場合、入学辞退を認める場合があります。

## ○入学金・施設設備費(初年度のみ納入)

区分	入学金	施設設備費	合計
市内出身者	141,000円	150,000円	291,000円
市外出身者	282,000円	200,000円	482,000円

※市内出身者とは、入学の日の1年以上前(2022年4月1日以前)から、引き続き本人またはその扶養義務者が横浜市内に住所を有する方をいいます。  
※納入された入学金は返還いたしませんのでご注意ください。



### 13 授業料

授業料	区分	支払期限
年額 573,000円 (1期分 286,500円)	第1期(4月1日～9月21日)	5月上旬
	第2期(9月22日～3月31日)	10月下旬

※金額は2022年度実績です。入学後に授業料が改定された場合は、改定後の授業料が適用されます。授業料の納入につきましては4月以降、ご案内します。

### 14 実験実習費（2年次以降）

年額 35,000円
------------

※金額は2022年度実績です。金額は、改定する場合があります。また、本学入学後に実験実習費が改定された場合は、改定後の実験実習費が適用されます。実験実習費の納入につきましては、2年次進級後の4月以降、ご案内します。

### 15 共用試験受験料等

実習前共用試験受験料（4年次）	25,000円
Student Doctor 認定証発行手数料（4年次）	450円
実習後共用試験受験料（6年次）	20,000円

※金額は2022年度実績です。本学入学後に共用試験受験料等が改定された場合は、改定後の受験料が適用されます。共用試験受験料の納入につきましては、受験する年次にご案内します。

### 16 諸会費等の納付について

諸会費は、本学の学術・研究・学校生活の充実や福利厚生の上を目的とした活動を行う各団体の会費等で、入学者全員の方に加入をお願いし、入学手続き時に納付していただきます。（但し、納付方法や金額を改定する場合があります。）

#### ○学術研究会、後援会、進交会（同窓会）、自治会諸費（2022年度実績）

学術研究会会費	後援会会費	進交会（同窓会） 入会金	自治会諸費	俱進会会費	合計
2,000円	50,000円	5,000円	21,000円	30,000円	108,000円

※会費は6年間分です。

#### ○「学生教育研究災害傷害保険」保険料（2022年度実績）

医学部医学科	4,800円
--------	--------

※保険料は6年間分です。

#### ○「学研災（学生教育研究災害傷害保険）付帯学生生活総合保険」保険料（2022年度実績）

医学部医学科	59,310円～（一人暮らし学生用）	51,050円～（自宅学生用）
--------	--------------------	-----------------

※保険料は6年間分（基本タイプ：けが、病気とも対象）です。

#### ○生活協同組合出資金（2022年度実績）

30,000円（卒業時あるいは退学時に全額返還されます）
------------------------------


### 17 その他

- (1) 日本国外在住のまま出願することは可能ですが、「受験票」や「入学手続き書類」の取次、検定料や入学手続き時の納付金の納入（日本国内の金融機関に限る）等を行う、日本国内在住の代理人が必要です。
- (2) 面接審査当日に、学校保健安全法で出席停止が認められている感染症（新型コロナウイルス・インフルエンザ・麻疹等）に罹患し、治癒していない受験者は、他の受験者への感染のおそれがあるため、原則受験することができません。なお、追試験等の特別措置は行いませんので、感染予防・健康管理に十分ご注意ください。
- (3) 入学後の教育は、一般選抜等で入学した学生と同一に行います。

## 【参考】面接審査の状況課題（シナリオ）について

状況課題を問う面接室では、例えば以下のようなシナリオが記された指示カードが用意されており、1～2分程度でその内容を読んでから解答します。

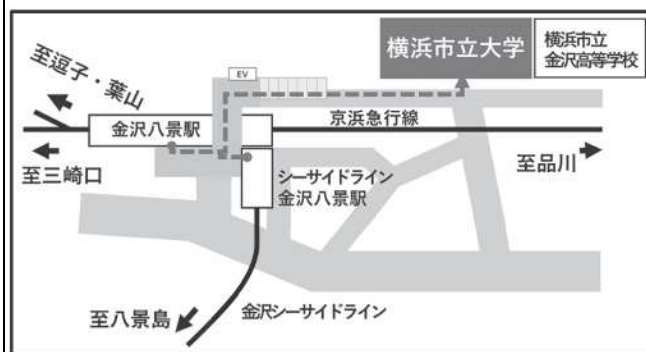
＜シナリオのイメージ — あくまでも例示であり、特定の観点を意図したものではありません＞

<p>あなたは運動部（チームスポーツ）のキャプテン（3年生）です。入学時から一緒に活動してきた仲良しの同級生メンバーがいますが、友人は成績が振るわないことから次の試合ではレギュラーから外し、成績の良い1年生を抜擢する事になりました。あなたはどのようにそれを伝えますか。</p>	
<p>知的な障害は持っているものの、デジタル時計は読んで理解することの出来る人に、図のようなアナログ時計の読み方を、わかりやすく説明してください。</p>	
<p>6～8人のグループで、メンバーが協同して一つの学習課題に取り組む場合、目標を達成するためにどのようなことが重要だと思うか、あなたの考えを述べてください。</p>	

昨年度の面接審査で提示された状況課題の評価の観点と概要は、以下の通りです。

評価の観点	概要
協調性	研修医全員が出席必須で毎週開催される「研修医向けセミナー」の出席者数が少なくなっている状態に対し、研修医の1人としてどのように問題を考え、何をするのかを問う課題。
独創性	西日本に第二富士山をつくるプロジェクトチームのリーダーとして、1. 意義、2. 問題点、3. どこにどのように作るか、4. 資金の調達、というポイントを念頭にアイデアを出す課題。
倫理性	1週間後に提出のせまった「基礎実験実習」のグループレポートの作成方法について、ネットで検索した論文のコピー、過去の実験写真の流用、架空のグラフ作成、などを主張するメンバーへの、リーダーとしての対応を問う課題。

## 横浜市立大学 入学試験会場 交通案内



京浜急行線 / シーサイドライン  
「金沢八景駅」下車 徒歩5分

- 京浜急行主要駅から「金沢八景駅」までの所要時間
  - \* 「横浜駅」から快特/特急で約20分
  - \* 「品川駅」から快特/特急で約40分
  - \* 「羽田空港駅」から急行・快特/特急で約40分
- JR 新杉田駅からシーサイドラインで「金沢八景駅」まで約25分

## 横浜市立大学 アドミSSIONズセンター

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 22-2 電話：045-787-2055 (8:30～17:15 土日祝除)  
<https://www.yokohama-cu.ac.jp/admissions/>

2023(令和5)年度 横浜市立大学  
医学部医学科 入学願書

受験番号	※
------	---

選抜区分・選択 (該当の○を 塗りつぶす→●)	特別公募制学校推薦型選抜				国際 バカロレア 特別選抜
	県内高校区分		県外高校区分		
	<選択1> ○	<選択2> ○	<選択1> ○	<選択2> ○	○
今年度本学に先行して出願した入試の受験番号 (該当者のみ)					写 真  4×3cm 上半身脱帽  3か月以内のもの 白黒・カラーいずれも可 裏面に氏名を記入
フリガナ				男・女	
氏 名					
生年月日(西暦)	年	月	日生	2023年4月1日現在 ( 歳)	
本 現 住 所	〒				
	電話		携帯		
	E-mail				
保護者氏名				本人との続柄	
保 護 者 現 住 所	〒 *志願者本人と同居している場合は“本人と同じ”と記入				
	電話				
出 身 高 等 学 校	高校名	年 月 卒業・卒業見込			
	高校コード				外国の高等学校を卒業した場合は 記入不要です。
	所在地	(国名/日本の場合は都道府県名)		(省・州・県・市名等)	
小学校・中学校・高等学校(相当段階)の履歴					
期間(西暦表記)	学 校 名		段階 (該当に○)	所在地 (都道府県名/国名)	滞在形態 (該当に○)
~ 年 月 年 月			小・中・高		単身・家族
~ 年 月 年 月			小・中・高		単身・家族
~ 年 月 年 月			小・中・高		単身・家族
~ 年 月 年 月			小・中・高		単身・家族
~ 年 月 年 月			小・中・高		単身・家族
~ 年 月 年 月			小・中・高		単身・家族
~ 年 月 年 月			小・中・高		単身・家族
備考(履歴の補足事項等)					

記入上の注意 1 黒色のボールペン等で記入してください。 2 履歴欄は、すべて記入してください。  
3 高校コードは、卒業が日本の高等学校の場合のみ記入。不明の場合は、出身高校に問い合わせてください。





# 2023 年度 横浜市立大学 入学者選抜 英語資格等に関するチェックシート

受験番号	※大学使用欄
------	--------

志願者 氏名	
-----------	--

- ※ 提出する資格の試験日・級/スコアを記入し、該当する提出方法により送付してください。なお、提出された証明書は、返却できません。
- ※ **提出する資格は、試験日が 2020 年 4 月以降のものに限ります。**ただし、証明書の発行期限がそれよりも短い（2 年以内）ものもあるので、注意してください。証明書の発行期限が過ぎていても、提出用の証明書が既に発行されていて、試験日が 2020 年 4 月以降であれば構いません。
- ※ TOEFL、IELTS、および SAT の証明書送付の手配は、結果が判明していて、出願日までに行っていれば、証明書の本学到着が遅れても構いません。また、出願期間より前に到着しても構いません。その他の資格（提出方法欄に★）に関しても、結果が判明していて Web 可否等の画面を印刷したものを提出期間に提出すれば、証明書原本の提出は遅れても構いません。

提出する資格の 試験日・級/スコアを記入する		提出方法
TOEFL	年 月 日	<b>以下の 2 点を行う。</b> 「Official Score Report（公式スコア票）」を、ETS から横浜市立大学宛に送るよう手配し、その日付を以下に記入。 DI-Code : 0416、Department Code : 00 (Undergraduate) (手配日: _____ 年 _____ 月 _____ 日) ETS から受験者宛に送付された「Examinee Score Record (受験者用控えスコア票)」のコピー、または「My Home Page (個人ページ)」でのスコア確認を印刷したものを添付する。
	点 (MyBest Scores)	
TOEIC L&R	年 月 日	★実施機関から受験者に送付された「Official Score Certificate / Report」(公式認定証: 受験者の氏名・生年月日・顔写真が明示されているもの、コピー不可)を添付する。
	点	
GTEC (検定版・CBT)	年 月 日	★大学提出用の「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」(コピー不可)を添付する。
	点	
英検	年 月 日	★日本英語検定協会から受験者に送付された「合格証明書」(コピー不可)を添付する。和文版・英文版、どちらでも可。なお「合格証書」や「Certification Card」は添付しないこと。
	級 (CSE)	
IELTS (Academic Module)	年 月 日	<b>以下の 2 点を行う。</b> 「成績証明書 (Test Report Form)」を実施機関から横浜市立大学宛に送るよう手配し、その日付を以下に記入。 (手配日: _____ 年 _____ 月 _____ 日) 実施機関から受験者に送付された「成績証明書 (Test Report Form)」のコピー、または「オンライン試験結果表示サービス」を印刷したものを添付する。
	点	
以下は【海外帰国生特別選抜 国際商学部】に出願している方のみ記入してください。		
SAT	年 月 日	「Score Report」を College Board から横浜市立大学宛に送るよう手配し、その日付を以下に記入。DI-Code : 3742 (手配日: _____ 年 _____ 月 _____ 日)
	Math	
数学検定	年 月 日	★日本数学検定協会から受験者に送付された「合格証明書」(コピー不可)を添付する。なお「合格証」は添付しないこと。
	級	

## 特別公募制学校推薦型選抜志願者の方へ（推薦書請求票）

2023年度 横浜市立大学 医学部医学科 特別公募制学校推薦型選抜を志願する方は、下の欄に氏名を記入し、この用紙を高等学校の担任教諭等に渡して、推薦書の発行を依頼してください。

志願者氏名	
-------	--

### 高等学校・中等教育学校 ご担当者様

上記の者は、本学 医学部医学科 特別公募制学校推薦型選抜の受験を志望しておりますので、下記 E-mail 宛に学校名と高等学校コードを明記の上、所定の推薦書用紙をご請求ください。MS-Word および PDF 形式のファイルでお送りします。作成された推薦書は、調査書と共に厳封して志願者本人に交付し、他の出願書類とともに提出させていただきます。

なお出願資格は以下の通りです。調査書の作成に際しては、学習成績概評が㊤である事と共に、備考欄にその理由が明記されている必要がありますので、ご注意ください。

※調査書作成のシステム上の制限により、“㊤”と表記し難い場合は、“○A”と表記して頂いても構いません。

**【出願資格】** 次の①～⑤のいずれにも該当する者で、学校長が推薦する者  
(1校につき、＜選択1＞の者1名、＜選択2＞の者1名の計2名まで推薦可)

- ① 県内高校区分：神奈川県内の高等学校（中等教育学校含む）、  
県外高校区分：神奈川県外の高等学校（中等教育学校・文部科学大臣認定在外教育施設含む）を、  
2023（令和5）年3月卒業見込みの者  
（標準的な卒業期日が3月でない学校の場合は、その直前の期日に卒業の者）
- ② 本学への入学を強く希望し、合格した場合は入学することを確約できる者
- ③ 全体の評定平均値が4.3以上で、学習成績概評が㊤の者  
（調査書の備考欄に㊤の理由が明記されている事）
- ④ 数学Ⅲに加え、「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」のうち2つの科目群を  
修得または修得見込みの者
- ⑤ 下記に定める資格のいずれかのスコア・級を有し、公式な成績証明書を提出できる者  
＜2020年4月以降に受検した英語資格に限ります。TOEFL-ITP、TOEIC-IPは認められません＞  
TOEFL-PBT 500（iBT 61）以上、TOEIC（L&R）600以上、  
GTEC（検定版・CBT）1140以上、英検準1級以上、またはIELTS（Academic Module）5.0以上

特別公募制学校推薦型選抜の出願者は、対象となる募集枠への志望の有無と順位について、以下の2つのパターンから選択します。

＜選択1＞ 神奈川県指定診療科枠を第1志望とし、地域医療枠を第2志望とする。

＜選択2＞ 地域医療枠のみを志望する。

ただし＜選択1＞を選ぶことができる者は、県内高校区分の者、または県外高校区分で神奈川県内に1年以上の居住歴のある（見込みの）者に限定されます。

**【お問い合わせ・請求先】**  
横浜市立大学 アドミッションズセンター  
電話 045-787-2055 FAX 045-787-2057  
admi2055@yokohama-cu.ac.jp

## 誓約・同意書

横浜市立大学長 様

神奈川県知事 様

私は、必要な医師が不足している神奈川県内の地域医療において貢献するため、文部科学省及び厚生労働省が設定する卒業後の一定期間、県内での指定診療科の勤務が義務付けられた「神奈川県指定診療科枠」、および県内での勤務が義務付けられた「地域医療枠」を志望します。

いずれかの枠で入学を許可された場合、大学在学中の6年間は、「キャリア形成卒前支援プラン」の内容に基づき、神奈川県地域医療支援センターが実施する地域医療に関する各種ガイダンス、セミナー等に参加し、地域医療に貢献する意識や将来の職業選択に対する意識の向上を図ることに同意します。

また、大学卒業後は9年間、関係法令及びキャリア形成の道筋を大枠で示す「キャリア形成プログラム」の内容に基づき、県内の医療機関に就業し、地域医療の指導的・中核的役割を担うなど、顕在化している医師不足の改善に寄与し、県民医療に貢献することに同意します。

あわせて、保護者(法定代理人)とともに裏面「医学部地域枠制度について」の内容に同意します。

記入日	2022年 月 日		
志願者氏名 自署	生年月日	年 月 日生	
	現住所	.....	
保護者 (法定代理人) 自署	生年月日	年 月 日生	
	現住所	.....	
	志願者との続柄 ( )		

【志望資格と神奈川県内居住の確認書類について】 以下の1・2のいずれかに○ いずれにも該当しない場合は、「神奈川県指定診療科枠」への志望資格はありません。	
神奈川県内所在の高等学校出身者である。(居住確認書類は不要)	1
上記1には該当しないが、(大学入学までに)神奈川県内に1年以上の居住歴がある。 → 1年以上の居住歴(見込)が分かる次のいずれかの書類(マイナンバー記載のないもの)を添付。	2
住民票 : 現在、神奈川県内に住所がある場合 (現住所の市区町村発行)	
住民票の除票 : 神奈川県内から転出後5年以内の場合など (当時の市区町村発行)	
戸籍の附票 : 上記の場合でも、それ以外の場合でも可 (本籍地の市区町村発行)	

※上記の書類が取得し難い場合、神奈川県医療課(電話 045-210-4877)に連絡の上、2022年10月31日(月)までに志望資格の承認を受けてください。



## 医学部地域枠制度について

医学部地域枠とは、地域医療に従事する医師を養成することを主たる目的とした学生を選抜する枠です。横浜市立大学では、神奈川県指定診療科枠・地域医療枠が該当します。

入学後は、地域枠の学生及び医師として、下記のとおり誠実に義務を履行する必要がありますので、ご確認ください。

### 1 学生期間

地域医療の意義を理解し、必要な医師が不足している神奈川県内の地域医療に貢献するため、キャリア形成卒前支援プランの内容に基づき、神奈川県地域医療支援センターが実施する地域医療に関する各種ガイダンス、セミナー等に参加し、地域医療に貢献する意識や将来の職業選択に対する意識の向上を図ること。

### 2 養成医師期間

卒業後は、自身が選択するキャリア形成プログラムに基づき、初期臨床研修期間を含む9年間、県内医療機関等において従事することで医師不足の改善に寄与し、県民医療に貢献すること。

### 3 離脱について

心身の故障、退学、死亡、国家試験不合格後に医師になることを諦める場合など神奈川県がやむを得ないと認める理由を除き、離脱することなく義務を履行すること。

※1 心身の故障については複数の第三者による事実認定が必要になります。

※2 神奈川県の同意を得ることなく医学部地域枠制度から離脱した場合、不同意離脱者として、厚生労働省及び一般社団法人日本専門医機構に情報提供を行います。

**地域医療枠**

※学校推薦型の志願者&lt;選択2&gt;は提出

**誓約・同意書**

横浜市立大学長 様

神奈川県知事 様

私は、必要な医師が不足している神奈川県内の地域医療において貢献するため、文部科学省及び厚生労働省が設定する卒業後の一定期間、県内での勤務が義務付けられた「地域医療枠」を志望します。

この枠で入学を許可された場合、大学在学中の6年間は、「キャリア形成卒前支援プラン」の内容に基づき、神奈川県地域医療支援センターが実施する地域医療に関する各種ガイダンス、セミナー等に参加し、地域医療に貢献する意識や将来の職業選択に対する意識の向上を図ることに同意します。

また、大学卒業後は9年間、関係法令及びキャリア形成の道筋を大枠で示す「キャリア形成プログラム」の内容に基づき、県内の医療機関に就業し、地域医療の指導的・中核的役割を担うなど、顕在化している医師不足の改善に寄与し、県民医療に貢献することに同意します。

あわせて、保護者(法定代理人)とともに裏面「医学部地域枠制度について」の内容に同意します。

記入日	2022年 月 日		
志願者氏名 自署	生年月日	年	月 日生
	現住所		
	-----		
保護者 (法定代理人) 自署	生年月日	年	月 日生
	現住所		
	-----		
志願者との続柄 ( )			

## 医学部地域枠制度について

医学部地域枠とは、地域医療に従事する医師を養成することを主たる目的とした学生を選抜する枠です。横浜市立大学では、地域医療枠・神奈川県指定診療科枠が該当します。

入学後は、地域枠の学生及び医師として、下記のとおり誠実に義務を履行する必要がありますので、ご確認ください。

### 1 学生期間

地域医療の意義を理解し、必要な医師が不足している神奈川県内の地域医療に貢献するため、キャリア形成卒前支援プランの内容に基づき、神奈川県地域医療支援センターが実施する地域医療に関する各種ガイダンス、セミナー等に参加し、地域医療に貢献する意識や将来の職業選択に対する意識の向上を図ること。

### 2 養成医師期間

卒業後は、自身が選択するキャリア形成プログラムに基づき、初期臨床研修期間を含む9年間、県内医療機関等において従事することで医師不足の改善に寄与し、県民医療に貢献すること。

### 3 離脱について

心身の故障、退学、死亡、国家試験不合格後に医師になることを諦める場合など神奈川県がやむを得ないと認める理由を除き、離脱することなく義務を履行すること。

※1 心身の故障については複数の第三者による事実認定が必要になります。

※2 神奈川県の同意を得ることなく医学部地域枠制度から離脱した場合、不同意離脱者として、厚生労働省及び一般社団法人日本専門医機構に情報提供を行います。

# 「神奈川県医学部地域枠制度の手引き」について

「神奈川県地域医療医師修学資金貸付制度について」（リーフレット）代替資料

医学部医学科 特別公募制学校推薦型選抜で募集する「地域医療枠」および「神奈川県指定診療科枠」に関する詳細は、神奈川県地域医療支援センター（神奈川県 健康医療局 保健医療部 医療課）発行の手引き書にまとめられています。

根拠条例や手続きに関わる書式を含む大部の資料になるため、以下の Web サイトより適宜ダウンロードしてご確認ください。

[https://www.yokohama-cu.ac.jp/admissions/admissions/special\\_selection/sp\\_koubosei/index\\_igaku.html](https://www.yokohama-cu.ac.jp/admissions/admissions/special_selection/sp_koubosei/index_igaku.html)

横浜市立大学 受験生ポータル > 入試情報 > 特別選抜 > 特別公募制学校推薦型選抜（医学科）

なお募集要項に添付を予定していた「神奈川県地域医療医師修学資金貸付制度について」（リーフレット）については、この手引書をもって代替いたしますので、ご承知ください。

## 【問い合わせ先】

横浜市立大学 アドミッションズセンター

電話 045-787-2055

admi2055@yokohama-cu.ac.jp